

# 食道楽

今も昔もグルメ情報には関心が高かったようで、明治時代の新聞小説の作者村井 弦斎（むらい げんさい）が新聞に連載した「食道楽」はその時代にもベストセラーとなったそうですが、今読んでも大変興味深い本です。

美味しい料理の紹介をはじめ、料理方法やそのコツ、食品の産地や食品の取扱い、また調理器具や食品の検査方法など、最後には当時の食品分析表や食器や食品の価格まで付いています。

今にも通じる情報から、今とは違う発見もあり当時の食文化を知ることができます。

単なる情報だけではなく、グルメな主人公と料理上手なヒロインをめぐる物語を中心に、春・夏・秋・冬の季節の移ろいに合わせて、様々な食品や料理などが紹介されています。

今でも十分に役立つ情報満載の「食道楽」を一度ご覧になってみてはどうでしょうか。

